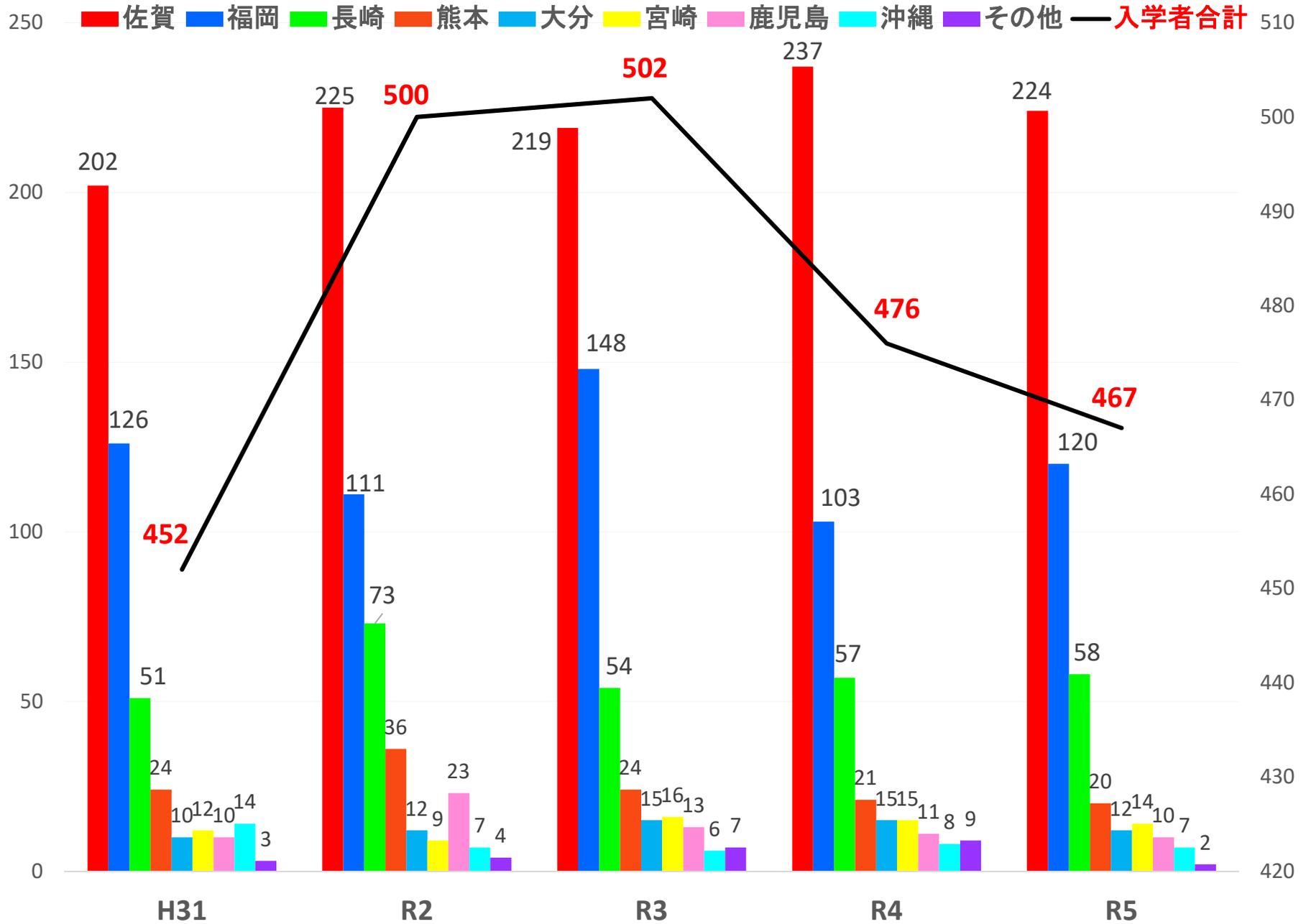


西九州大学の入学者数の推移



デジタル社会共創学環(主専攻)グローバルコースカリキュラム

卒

業

(1 2 4 単 位 + 夢 実 現 力 ・ 自 己 実 現 力 + シ ョ ー ケ ー ス)

デ ジ タ ル 社 会 共 創 学 環 (グ ロ ー バ ル コ ー ス) カ リ キ ュ ラ ム											
学 年	学 期	デ ィ プ ロ マ ポ リ シ ー で 求 め る 能 力									
		専 門 力		自 律 力	多 文 化 理 解 力	I T 活 用 力	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 力	課 題 探 究 力	協 働 力	地 域 貢 献 力	
		活 用 す る 学 位 分 野									
		社会学・社会福祉学	文学(心理学)								
4 年	後 期	★ 卒 業 研 究 ④								4年間の総括評価+ショーケースの作成	
	前 期									★仮想空間と心理学②	
3 年	後 期	精神保健学Ⅱ②	産業・組織心理学② 高齢者心理学② 福祉心理学②	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 ②	★留 学 ④	観光学入門② マーケット論②	e-sports 演習① ウェブコンテンツ演習①	★ P B L ゼ ミ ナ ー ル Ⅳ ①			3年後期の自己評価+担当教員の評価
	前 期	高齢者福祉論② 社会調査の基礎② 精神保健学Ⅰ② 多文化共生論②	乳幼児心理学② 心理データ解析法② フィールドワークスタディ②			★留学準備演習	映像制作演習① プログラム基礎論② リモート学習支援技術② ★e-sports 論②	イ ン タ ー ン シ ッ プ ②			★ P B L 特 別 演 習 ②
2 年	後 期	社会保障論Ⅱ② 科学的介護論② アジアの社会と文化② NPO・NGO 論② フィールドワーク論②	★心理学と社会課題②	★ English Camp④	★SDGs 英語① ホテルビジネス論② ★Academic EnglishⅡ①	メタバース演習① ★情報メディア演習Ⅱ① デジタルユニバーサルデザイン論② グラフィックデザイン演習①	★テレコミュニケーション倫理② 身体コミュニケーション② レクリエーション支援演習②	★ P B L ゼ ミ ナ ー ル Ⅱ ①		地域デザイン論② 食品栄養学②	2年後期の自己評価+担当教員の評価
	前 期	児童・家庭福祉論② ★社会保障論Ⅰ②	★臨床心理学概論② 社会・集団心理学②		旅行業務② ★Academic EnglishⅠ①	★メタバース論② ★情報メディア演習Ⅰ① AIとビッグデータ論②	デジタル・コミュニケーション支援学演習① ★プレゼンテーション論② レクリエーション支援論②	★ P B L ゼ ミ ナ ー ル Ⅰ ①		地域の食産業②	2年前期の自己評価+担当教員の評価
1 年	後 期	★文化人類学② ★社会学と社会システム② ダイバーシティ論② 社会福祉原論Ⅱ②	発達心理学Ⅱ②	★あすなろう(初年次教育含)①	★英語コミュニケーションⅡ① 日本化理解② 観光ビジネス論② ★TOEICⅡ①	ソーシャルメディア論② ★データサイエンス演習①	文字と言葉② ★デジタル・コミュニケーション支援学概論② 脳と認知科学②	★肥前の歴史と文化②		★あすなろう(初年次教育含)①	1年後期の自己評価+担当教員の評価
	前 期	★多文化社会学② ★社会福祉原論Ⅰ②	★心理学入門② ★暮らしに潜む畏① 発達心理学Ⅰ②		★地球環境・SDGs 入門② ★英語コミュニケーションⅠ① 異文化理解② ★TOEICⅠ①	★情報メディア入門② ★データサイエンス入門②	音楽とコミュニケーション② ★統計学の基礎②	★統計学の基礎②		★あすなろう(初年次教育含)①	1年前期の自己評価+担当教員の評価
合 計		共:2科目4単位(必:2科目4単位) 専:16科目32単位(必:3科目6単位)	共:1科目2単位(必:1科目2単位) 専:13科目25単位(必:4科目7単位)	課題研究・協働 力・地域貢献に含 める	共:4科目5単位(必:4科目5単位) 専:17科目34単位(必:8科目16単位)	共:2科目3単位(必:2科目3単位) 専:15科目23単位(必:5科目8単位)	共:1科目2単位(必:なし) 専:10科目19単位(必:3科目6単位)	共:3科目6単位(必:3科目6単位) 専:10科目16単位(必:5科目6単位)	共:13科目22単位(必:12科目20単位) 専:81科目149単位(必:28科目49単位) 必修:20+49+4=73単位 選必:共8+専43=51単位 合計:124単位		

ディプロマサブリメント

(各学年の自己成長記録及びショーケースの作成)

4年間の総括評価+ショーケースの作成

4年後期の自己評価+担当教員の員評価

3年後期の自己評価+担当教員の評価

3年前期の自己評価+担当教員の評価

2年後期の自己評価+担当教員の評価

2年前期の自己評価+担当教員の評価

1年後期の自己評価+担当教員の評価

1年前期の自己評価+担当教員の評価

★:必修科目

デジタル社会共創学環(主専攻)情報メディアコースカリキュラム

卒

業

(1 2 4 単 位 + 夢 実 現 力 ・ 自 己 実 現 力 + シ ョ ー ケ ー ス)

デ ジ タ ル 社 会 共 創 学 環 (情 報 メ デ ィ ア コ ー ス) カ リ キ ュ ラ ム									ディプロマサブリメント (各学年の自己成長記録及びショーケースの作成)	
学 年	学 期	デ ィ プ ロ マ ポ リ シ ー で 求 め る 能 力								
		専 門 力 活用する学位分野		自 律 力	多 文 化 理 解 力	I T 活 用 力	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 力	課 題 探 究 力		協 働 力
		社会学・社会福祉学	文学(心理学)							
4 年	後期	デジタル・コミュニケーション支援学特論②							4年間の総括評価+ショーケースの作成	
	前期	★ 卒 業 研 究 ④							4年後期の自己評価+担当教員の員評価	
3 年	後期	精神保健学Ⅱ	産業・組織心理学② 高齢者心理学② 福祉心理学②	ポ ラ テ ィ ア 活 動 ②	観光学入門② マーケット論②	情報メディア演習Ⅳ① データナリティクス概論② e-sports 演習①(植田) ウェブコンテンツ演習①	★ P B L 特 別 演 習 ② ★ P B L ゼ ミ ナ ー ル Ⅳ ①		3年後期の自己評価+担当教員の評価	
	前期	高齢者福祉論② 社会調査の基礎② 精神保健学Ⅰ② 多文化共生論②	乳幼児心理学② 心理データ解析法② フィールドワークスタディ②		グローバルスタディーズ②	情報メディア演習Ⅲ① 映像制作演習① ★プログラム基礎論② アルゴリズムとデータ構造② リモート学習支援技術② ★e-sports 論②	★ イ ン タ ー ン シ ッ プ ② ★ P B L ゼ ミ ナ ー ル Ⅲ ①		3年前期の自己評価+担当教員の評価	
2 年	後期	社会保障論Ⅱ② 科学的介護論② アジアの社会と文化② NPO・NGO 論② フィールドワーク論②	★心理学と社会課題②	イ ア 活 動 ②	★SDGs 英語①	メタバース演習① ★情報メディア演習Ⅱ① 情報ネットワーク演習① 社会データ分析演習① デジタルユニバーサルデザイン論② コンピュータのための物理学② 映像制作の基本② グラフィックデザイン演習①	★テレコミュニケーション倫理② ★身体コミュニケーション② レクリエーション支援演習②	地域デザイン論② 食品栄養学②	2年後期の自己評価+担当教員の評価	
	前期	児童・家庭福祉論② ★社会保障論Ⅰ②	★臨床心理学概論② 社会・集団心理学②		★SDGs 英語①	★メタバース論② ★情報メディア演習Ⅰ① ★情報ネットワーク論② AIとビッグデータ論② ★社会データ分析②	デジタル・コミュニケーション支援学演習① ★プレゼンテーション論② レクリエーション支援論②(★ P B L ゼ ミ ナ ー ル Ⅱ ① ★ P B L ゼ ミ ナ ー ル Ⅰ ①	地域の食産業②	2年前期の自己評価+担当教員の評価
1 年	後期	★文化人類学② ★社会学と社会システム② ダイバーシティ論② 社会福祉原論Ⅱ②	発達心理学Ⅱ②	イ ア 活 動 ②	★英語コミュニケーションⅡ①	★情報数学入門② ソーシャルメディア論② ★データサイエンス演習①	★文字と言葉② ★デジタル・コミュニケーション支援学概論② 脳と認知科学②	★肥前の歴史と文化②	1年後期の自己評価+担当教員の評価	
	前期	★多文化社会学② ★社会福祉原論Ⅰ②	★心理学入門② ★暮らしに潜む異① 発達心理学Ⅰ②		★地球環境・SDGs 入門② ★英語コミュニケーションⅠ①	★情報メディア入門② ★データサイエンス入門②	音楽とコミュニケーション② ★統計学の基礎②	★あすなろう(初年次教育含)①①	1年前期の自己評価+担当教員の評価	
合 計		共:2科目4単位(必:2科目4単位) 専:16科目32単位(必:3科目6単位)	共:1科目2単位(必:1科目2単位) 専:13科目25単位(必:4科目7単位)	課題研究・協働 力・地域貢献に含 める	共:4科目5単位(必:4科目5 単位) 専:3科目6単位(必:なし)	共:2科目3単位(必:2科目3単位) 専:26科目41単位(必:9科目16単位)	共:1科目2単位(必:なし) 専:11科目21単位(必:5科目10単位)	共:3科目6単位(必:3科目6単位) 専:10科目16単位(必:6科目8単位)	共:13科目22単位(必:12科目20単位) 専:79科目141単位(必:27科目47単位) 必修:20+47+4=71単位 選必:共8+専45=53単位 合計:124単位	

★:必修科目

デジタル社会共創学環(副専攻)カリキュラム



各学科での学修(所定の単位の修得+ディプロマに掲げたあすなろう力(夢実現力・自己実現力))

成長記録(ショーケース)

デジタル社会共創学環(副専攻)カリキュラム										ディプロマサプリメント	
学 年	学期	ディプロマポリシーで求める能力								(各学年の自己成長記録及びショーケースの作成)	
		専門力		自律力	多文化理解力	IT活用力	コミュニケーション力	課題探究力	協働能力		地域貢献力
		活用する学位分野	社会学・社会福祉学								
4年	後期									4年間の総括評価 + ショーケースの完成	
	前期									4年前期の自己評価と目標設定+指導教員の評価	
3年	後期		福祉心理学②	ボランティア活動②		e-sports 演習① ウェブコンテンツ演習①	インターンシップ②			3年後期の自己評価と目標設定+指導教員の評価	
	前期		社会・集団心理学②		グローバルスタディーズ②	★e-sports 論②	デジタル・コミュニケーション支援学演習①				3年前期の自己評価と目標設定+指導教員の評価
2年	後期	ダイバーシティ論② アジアの社会と文化②	発達心理学Ⅱ②		SDGs 英語①	メタバース演習①(◆) 情報メディア演習Ⅱ① デジタルユニバーサルデザイン論② ソーシャルメディア論②	★デジタル・コミュニケーション支援学概論(◆)② 文字と言葉② ★テレコミュニケーション倫理②(◆)			肥前の歴史と文化②	2年後期の自己評価と目標設定+指導教員の評価
	前期	★多文化社会学②	発達心理学Ⅰ② ★暮らしに潜む畏①		World Issues(世界事情)②	★メタバース論②(◆) ★情報メディア演習Ⅰ(◆)① AIとビッグデータ論②	音楽とコミュニケーション② プレゼンテーション論②(◆)	統計学の基礎②		地域の食産業②	2年前期の自己評価と目標設定+指導教員の評価
1年	後期			英語コミュニケーションⅡ①	データサイエンス演習①				あすなろう(初年次教育含)①①	1年後期の自己評価と目標設定+指導教員の評価	
	前期			地球環境・SDGs 入門② 英語コミュニケーションⅠ①	データサイエンス入門②					1年前期の自己評価と目標設定+指導教員の評価	
合計		3科目 6単位(必修2単位)	5科目 9単位(必修1単位)	1科目 2単位	3科目 5単位	10科目 15単位(必修5単位)	6科目 11単位(必修4単位)	3科目 6単位	1科目 5単位	35科目 60単位(必修12単位)	

※下線(二重線):共通教育科目

副専攻は2年次から履修開始。(★の必修科目(12単位)を含んで20単位以上履修のこと。(1年次の共通教育科目は除く))

短期大学生は、大学で開講されるデジタル社会共創学環のカリキュラムの科目から、指定された10単位(◆)を履修することによって大学のマイクロ学位が授与される。

履修モデル (グローバルコース)										◇…コース必修科目	※…選択科目				
科目区分	1年		2年		3年		4年		育成する能力	卒業単位					
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期							
共通教育科目	キャリア形成	あすなろう (初年次教育含)	2	統計学の基礎	2	SDGs英語	1			教養ある社会人としての基礎力 地域貢献力 協働力 ICT活用力	必修20単位及び選択必修8単位				
	人間・文化・科学	地球環境・SDGs入門	2	肥前の歴史と文化	2										
		心理学入門	2	文化人類学	2										
		多文化社会学	2	英語コミュニケーションII	1										
	外国語によるコミュニケーション理解	英語コミュニケーションI	1	【キャリア形成】 【人間・文化・科学】 【外国語によるコミュニケーション理解】 選択科目から8単位選択											
データサイエンスの理解	データサイエンス入門	2	データサイエンス演習	1											
	必修9単位	必修8単位	必修2単位	必修1単位											
	選択8単位										28単位				
専門教育科目	社会学・社会福祉学関連	社会福祉原論 I	2	社会学と社会システム	2	社会保障論 I	2	※アジアの社会と文化	2	※社会調査の基礎	2	専門力 (社会学・社会福祉学)	必修37単位、コース必修16単位、選択必修43単位		
	心理学関連	暮らしに潜む異	1	※ダイバーシティ論	2			※多文化共生論	2					専門力 (心理学)	
	多文化理解	◇TOEIC I	1	◇TOEIC II	1	◇Academic English I	1	◇Academic English II	1	◇グローバルスタディーズ	2			専門力 (社会学・社会福祉学) 多文化理解力 自律力 ICT活用力 コミュニケーション力	
		※異文化理解	2	※日本文化理解	2	※旅行業務	2	◇English Camp	4	◇留学準備演習	2				
				※観光ビジネス論	2			※ホテルビジネス論	2	◇留学	4				
									※グローバル経済とビジネス	2	※観光学入門			2	
								※グローバルリーダーシップ	2	※マーケット論	2				
ICT活用	情報メディア入門	2			メタバース論	2	情報メディア演習II	1	e-sports論	2		ICT活用力 多文化理解力 コミュニケーション力			
コミュニケーション	※音楽とコミュニケーション	2	デジタル・コミュニケーション支援学概論	2	プレゼンテーション論	2	テレコミュニケーション倫理	2				コミュニケーション力			
			※文字と言葉	2	※デジタル・コミュニケーション支援学演習	1	※身体コミュニケーション	2							
					※レクリエーション支援論	2									
課題探求					※ボランティア活動						2	自律力 課題探求力 協働力 地域貢献力			
					PBLゼミナール I	1	PBLゼミナール II	1	PBLゼミナール III	1	PBLゼミナール IV		1	卒業研究	4
	必修5単位・コース必修1単位・選択4単位	必修4単位・コース必修1単位・選択8単位	必修10単位・コース必修1単位・選択7単位	必修6単位・コース必修5単位・選択6単位	必修5単位・コース必修2単位・選択10単位	必修1単位・コース必修6単位・選択8単位	必修2単位	必修4単位				96単位			
										卒業要件単位	124単位				

履修モデル (情報メディアコース)										◇…コース必修科目	※…選択科目						
科目区分	1年		2年		3年		4年		育成する能力	卒業単位							
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期									
共通教育科目	キャリア形成	あすなろう (初年次教育含)	2	統計学の基礎	2	SDGs英語	1			教養ある社会人としての基礎力 地域貢献力 協働力 ICT活用力	必修20単位及び選択必修8単位						
	人間・文化・科学	地球環境・SDGs入門	2	肥前の歴史と文化	2												
		心理学入門	2	文化人類学	2												
		多文化社会学	2	英語コミュニケーションII	1												
	外国語によるコミュニケーション理解	英語コミュニケーションI	1	【キャリア形成】【人間・文化・科学】【外国語によるコミュニケーション理解】選択科目から8単位選択													
データサイエンスの理解	データサイエンス入門	2	データサイエンス演習	1													
	必修9単位	必修8単位	必修2単位	必修1単位						28単位							
	選択8単位																
専門教育科目	社会学・社会福祉学関連	社会福祉原論I	2	社会学と社会システム	2	社会保障I	2	※社会調査の基礎	2	※多文化共生論	2	専門力 (社会学・社会福祉学)	必修37単位、コース必修14単位、選択必修45単位				
	心理学関連	暮らしに潜む畏	1			臨床心理学概論	2	心理学と社会課題	2		※産業・組織心理学	2		仮想空間と心理学	2	専門力 (心理学)	
	多文化理解							※グローバルスタディーズ	2	※観光学入門	2				※マーケット論	2	専門力 (社会学・社会福祉学) 多文化理解力
	ICT活用	情報メディア入門	2	※ソーシャルメディア論	2	情報メディア演習I	1	情報メディア演習II	1	※情報メディア演習III	1	※情報メディア演習IV		1			ICT活用力 多文化理解力 コミュニケーション力
			◇情報数学入門	2	メタバース論	2	※情報ネットワーク演習	1	◇プログラム基礎論	2	※ウェブコンテンツ演習	1					
				◇情報ネットワーク論	2	※社会データ分析演習	1	e-sports論	2	※e-sports演習	1						
			◇社会データ分析	2	※デジタルユニバーサルデザイン論	2	※リモート学習支援技術	2									
			※AIとビッグデータ論	2	※グラフィックデザイン演習	1	※アルゴリズムとデータ構造	2									
			※映像制作の基本	2	※映像制作演習	1											
			※コンピュータのための物理学	2													
コミュニケーション	※音楽とコミュニケーション	2	デジタル・コミュニケーション支援学概論	2	プレゼンテーション論	2	テレコミュニケーション倫理	2				※デジタル・コミュニケーション支援学特論	2	コミュニケーション力			
			◇文字と言葉	2	※デジタル・コミュニケーション支援学演習	1	◇身体コミュニケーション	2									
課題探求			PBLゼミナールI	1	PBLゼミナールII	1	PBLゼミナールIII	1	PBLゼミナールIV	1	卒業研究		4	自律力 課題探求力 協働力 地域貢献力			
			※ボランティア活動										2				
			◇インターンシップ										2				
	必修5単位・選択2単位	必修4単位・コース必修4単位・選択4単位	必修10単位・コース必修4単位・選択5単位	必修6単位・コース必修2単位・選択9単位	必修5単位・コース必修2単位・選択12単位	必修1単位・コース必修2単位・選択11単位	必修2単位	必修4単位・選択2単位				96単位					

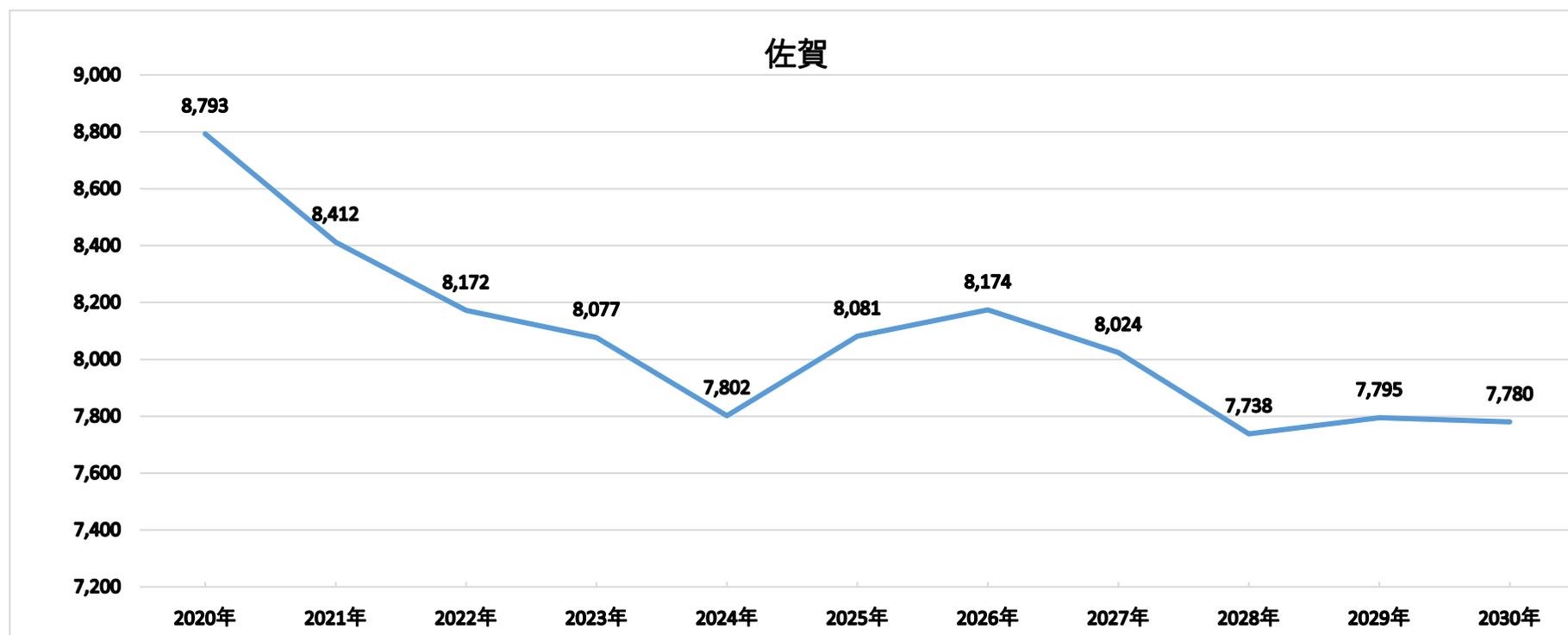
卒業要件単位 124単位

インターンシップ受け入れ企業一覧

No	会社名	業種
1	株式会社マミースマイル	医療、福祉
2	NPO法人いるか	医療、福祉
3	NPO法人スマイルハート【HP運用】	医療、福祉
4	社会福祉法人 福岡コロニー	医療、福祉
5	福岡県赤十字血液センター	医療、福祉
6	医療法人社団平成会 平成病院	医療、福祉
7	株式会社アール・ツーエス	医療、福祉
8	社会福祉法人 飯盛会	医療、福祉
9	西日本空輸 株式会社【事務総合】	運輸業、郵便業
10	エフコープ生活協同組合	卸売業、小売業
11	株式会社 井筒屋	卸売業、小売業
12	株式会社イシマル	卸売業、小売業
13	株式会社AKETENO	卸売業、小売業
14	株式会社ナフコ	卸売業、小売業
15	株式会社メーカーズ	卸売業、小売業
16	株式会社ヨシダ	卸売業、小売業
17	株式会社ルネ	卸売業、小売業
18	株式会社レイメイ藤井	卸売業、小売業
19	福岡トヨタ自動車株式会社	卸売業、小売業
20	株式会社千鳥鰻頭総本舗	卸売業、小売業
21	サンクスエンジニアリング株式会社	学術研究、専門・技術サービス業
22	株式会社センス	学術研究、専門サービス業
23	新郷道明税理士事務所	学術研究、専門サービス業
24	株式会社SKT	教育、学習支援業
25	特定非営利活動法人鳳雛塾	教育、学習支援業
26	福岡県青年海外協力隊を支援する会	教育、学習支援業
27	ミナミホールディングス株式会社	教育、学習支援業
28	NPO法人 箱崎自由学舎 ESPERANZA	教育、学習支援業
29	株式会社エイジス	金融業、保険業
30	株式会社三立鑑定	金融業、保険業
31	株式会社長崎銀行	金融業、保険業
32	岳南建設株式会社	建設業
33	株式会社ござき	建設業
34	光建設株式会社	建設業
35	白鷺電気工業株式会社	建設業
36	飯塚市役所 特産品振興・ふるさと応援課	公務(他に分類されるものを除く)
37	飯塚市役所 飯塚地域雇用創造協議会	公務(他に分類されるものを除く)
38	糸島市立図書館(糸島市役所 生涯学習課)	公務(他に分類されるものを除く)
39	大野城市役所 教育振興課	公務(他に分類されるものを除く)
40	学校法人 博多学園	公務(他に分類されるものを除く)
41	北九州市役所	公務(他に分類されるものを除く)
42	久留米市役所 総合政策部 総合政策課	公務(他に分類されるものを除く)
43	薩摩川内市役所	公務(他に分類されるものを除く)
44	田川市	公務(他に分類されるものを除く)
45	筑後市役所	公務(他に分類されるものを除く)
46	鳥栖商工会議所	公務(他に分類されるものを除く)
47	福岡県庁 行政経営企画課(公文書館)	公務(他に分類されるものを除く)
48	福岡労働局	公務(他に分類されるものを除く)
49	福津市議会議員(福井たかお後援会)	公務(他に分類されるものを除く)
50	宗像市役所	公務(他に分類されるものを除く)
51	行橋市役所	公務(他に分類されるものを除く)
52	福岡市議会議員 はしだ和義事務所	公務(他に分類されるものを除く)
53	株式会社平山旅館	宿泊業、飲食サービス業
54	maテレコム株式会社(旧:日本通信サービス(株))	情報通信業
55	株式会社インフォグラム	情報通信業
56	久留米情報システム株式会社	情報通信業
57	株式会社 りゅうせきフロントライン	情報通信業
58	株式会社 三松	製造業
59	株式会社福岡ニット	製造業
60	株式会社プレム	製造業
61	株式会社吉開のかまぼこ	製造業
62	株式会社トンボ	製造業
63	高原木材 株式会社	製造業

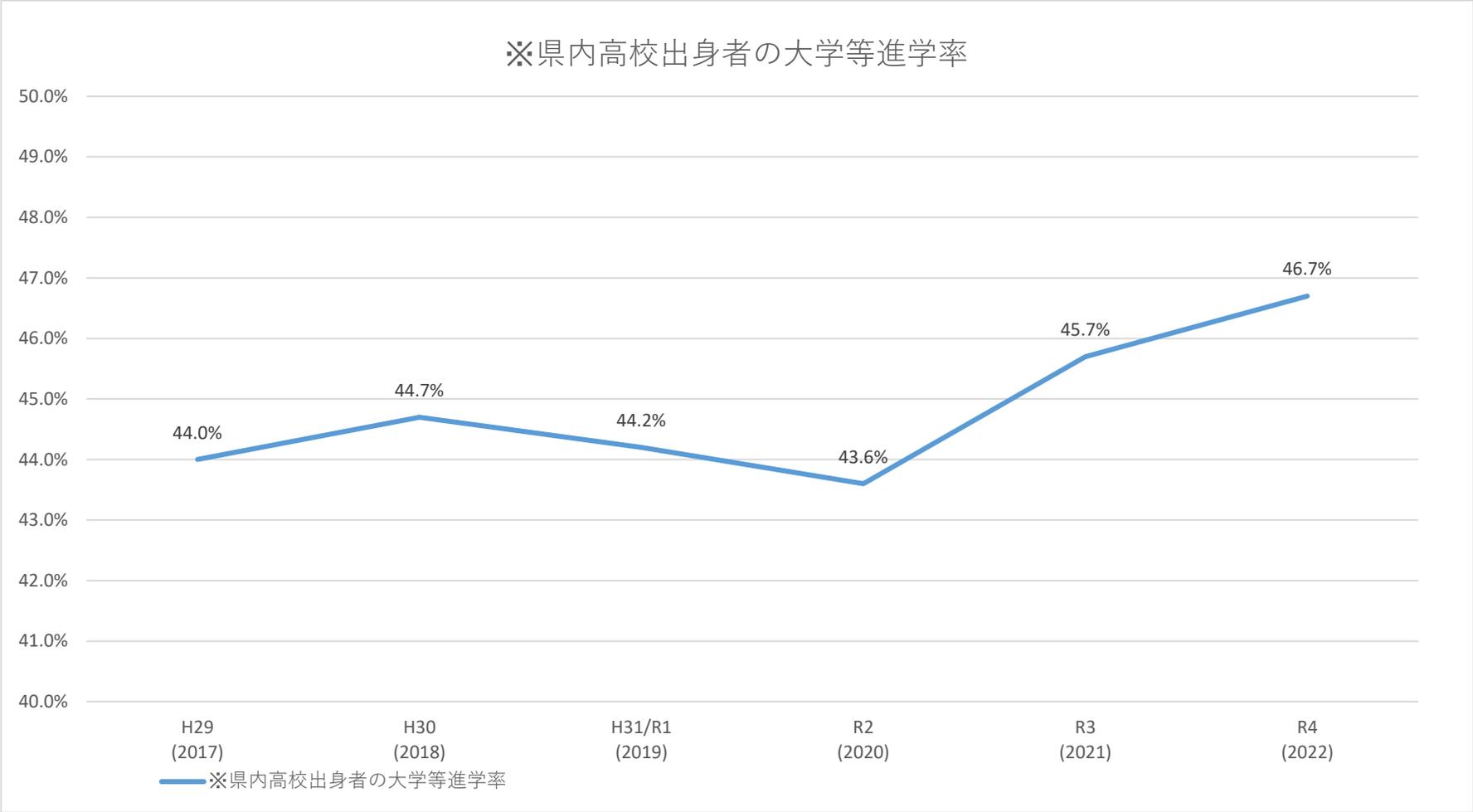
佐賀県内の18歳人口の将来推計

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
佐賀	8,793	8,412	8,172	8,077	7,802	8,081	8,174	8,024	7,738	7,795	7,780



※リクルート進学総研レポートより引用

佐賀県の高校出身者の大学等進学率



令和4年度（2022年度）佐賀県学校基本調査報告書より抜粋

デジタル社会共創学環 グローバルコース特待生

入試区分	指定校推薦、学校長推薦Ⅰ期、学校長推薦Ⅱ期
内 容	入学金全額免除（20万円）
採用資格	実用英語技能検定2級以上、またはそれと同等の英語能力を有し、合格した場合は必ず入学する者（専願）
申請手続	必ず出願書類と一緒に「申請書」を提出

令和6年度入学者選抜案

1)1年次

西九州大学

入学試験区分		令和6年度(案)																		試験会場		
		募集人員																				
		健康栄養学科 90名		社会福祉学科 50名		スポーツ健康福祉学科 50名		リハビリテーション学科				子ども学科 80名		心理カウンセリング学科 40名		看護学科 90名		デジタル社会共創学環			計 540名	
						理学療法 学専攻 40名		作業療法 学専攻 40名								情報メディア コース 40名		グローバル コース 20名				
学校推薦型選抜	①指定校																			※本学(神埼・小城)、 那覇(看護以外)		
	②学校長推薦Ⅰ期	42名	45名	23名	25名	22名	24名	12名	14名	17名	19名	32名	35名	16名	17名	37名	40名	18名	20名		9名	10名
	③スポーツ特別推薦 (スポーツ学科のみ)																					
	④学校長推薦Ⅱ期	3名		2名		2名		2名		2名		3名		1名		3名		2名			1名	
一般選抜	⑤Ⅰ期	26名		10名		14名		12名		9名		27名		14名		36名		10名		2名		
	⑥Ⅱ期	2名	30名	2名	14名	3名	18名	3名	16名	2名	13名	2名	31名	2名	17名	2名	40名	2名	13名	1名	4名	
	⑦Ⅲ期	2名		2名		1名		1名		2名		2名		1名		2名		1名		1名		
共通テスト利用 大学入学	⑧Ⅰ期	6名		3名		3名		4名		2名		6名		2名		10名		2名		1名		
	⑨Ⅱ期	2名		1名		1名		若干名		若干名		2名		1名		若干名		若干名		若干名		
	⑩Ⅲ期	2名		2名		1名		若干名		若干名		2名		1名		若干名		若干名		若干名		
特別	⑫帰国子女																					
	⑬外国人留学生	若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		
	⑭社会人															※外国人留学生は実施なし		若干名		若干名		
総合型選抜	⑮Ⅰ期～Ⅴ期	5名		5名		3名		6名		6名		4名		2名		—		5名		5名		

※地方会場：指定校・学校長推薦Ⅰ期(那覇市)ただし、看護学科除く、一般Ⅰ期(福岡市・熊本市)

令和6年度入学者選抜案

西九州大学 デジタル社会共創学環

入学試験区分		出願書類	選考方法
学校推薦 型選抜	指定校推薦【専願制】	(1)インターネット出願確認票・写真票 (2)出身学校の調査書 (3)推薦書	推薦書・調査書及び面接(口頭試問を含む)等の結果を総合して可否を判定
	学校長推薦Ⅰ期【公募制】	(1)インターネット出願確認票・写真票 (2)出身学校の調査書 (3)推薦書	推薦書・調査書及び小論文、面接等の結果を総合して可否を判定
	学校長推薦Ⅱ期【公募制】	(4)検定試験の合格を証明する書類(該当者のみ)	
一般選抜	一般選抜Ⅰ期	(1)インターネット出願確認票・写真票 (2)出身学校の調査書	学力試験結果に調査書評価を加点し、可否を判定
	一般選抜Ⅱ期		
	一般選抜Ⅲ期		
大学入学 共通テスト 利用選抜	大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	(1)インターネット出願確認票・写真票 (2)出身学校の調査書	大学入学共通テストの得点の結果等により可否を判定
	大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期		
	大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期		
特別選抜	帰国生徒	(1)インターネット出願確認票・写真票 (2)出身学校の調査書 (3)保護者の海外在留証明書 (4)本人のパスポート(写し)	書類(調査書等)、小論文、面接等により可否を判定
	外国人留学生	(1)インターネット出願確認票・写真票 (2)出身学校の学業成績証明書及び卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書 (3)履歴書(日本語の自筆で記入) (4)健康診断書 (5)日本語能力試験可否結果通知書(写し)または日本語能力認定書(写し)またはそれに代わるもの (6)在留カード(写し)または住民票(日本国内在住者のみ) (7)本人のパスポート(写し) (8)経費支弁書 (9)主たる家計支持者(学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている者)の所得証明書(要原本)	提出書類、小論文、面接等により可否を判定
	社会人	(1)インターネット出願確認票・写真票 (2)出身高校の調査書 (3)出身高校の卒業証明書 (4)履歴書	書類(調査書等)、小論文、面接等により可否を判定
総合型 選抜	総合型選抜Ⅰ期	エントリー	書類審査及びプレゼンテーション(質疑応答含む)の結果を総合して判定
	総合型選抜Ⅱ期	(1)エントリーシート	
	総合型選抜Ⅲ期	(2)出身学校の調査書 (3)検定・資格等の合格を証明する書類(該当者のみ)	
	総合型選抜Ⅳ期	出願手続	
	総合型選抜Ⅴ期	(1)インターネット出願確認票・写真票	

デジタル社会共創学環の専任教員の業務等に関する申し合わせ

1. 本申し合わせは、デジタル社会共創学環が発足するのに伴い、学環の専任教員となる教員が過重負担にならないように、学環と所属先の業務を明確にすることを目的としている。
2. 本申し合わせの業務は、令和 6(2024)年度からである。但し、令和 5 年度に関して専任教員が広報等の準備業務に従事しなければならないことを考慮して、専任教員の所属長は業務についての配慮を行うものとする。
3. 令和 5(2023)年度に、A～D 教員は、設置準備室の兼任とする。設置準備室は、デジタル社会共創学環と同等とし、教授会等の機能を有するものとする。
4. デジタル社会共創学環の専任教員の令和 6 年度以降の学環及び所属先のエフォート及び業務については、原則次の通りとする。

種類	エフォート(%)		学環での業務				所属先での業務			
	学環	所属先	教授会	委員会	講義	ゼミ	教授会	委員会	講義	ゼミ
A	100	0	○	○	○	○	×	×	×	×
B	80	20	○	○	○	○	○	×	○	×
C	40	60	○	○	○	○	○	△	○	△
D	20	80	○	△	○	△	○	○	○	○

※1 ○：出席及び業務担当、△：個人の判断或いは学環長と学部長との話し合いで決定、×：担当無し

※2 現時点での A～D の教員は次の通りである。(敬称略)

A 教員：福元健志

B 教員：井本浩之、古賀浩二、園部ニコル、利光 恵

C 教員：菅原正志、橋本健夫、草場聡宏、植田友貴、葛原誠太、高元宗一郎

D 教員：黒田研二、小浦誠吾、田中豊治、山田力也、三嶋敏雄、大塚和良、今井里佳、川邊浩史

5. その他、業務等について新たな事項が出現した場合は、学環長と関係学部長が話し合っ、解決する。

附則

本申し合わせは、令和 5 年 5 月から施行する。

定年に関する規程

「学校法人永原学園教職員就業規則」 抜粋

第 3 節

(定年)

第 39 条 教員の定年は、次のとおりとする。

- (1) 教授 68 歳 准教授 65 歳 その他の教育職員 60 歳
- (2) 事務職員・技術職員・労務職員等 60 歳

2 前項の定年に達した教職員は、その定年に達した日（誕生日の前日）を含む年度の末日をもって定年退職とする。

(定年延長)

第 40 条 前条の定年に達した教職員のうち、理事長が特に必要と認める者及び 58 歳を超えて採用された者については、定年を延長することができる。その場合は、1 年間の雇用契約とし、更に必要を認めるときは 1 年ごとに更新することができる。

2 前項により定年を延長することのできる期間は、教育職員にあつては 2 年、その他の職員にあつては 5 年を限度とする。ただし、事務局長については別に定める。

附 則（平成 13 年 3 月 17 日）

- 1 この規則は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。ただし、附則第 2 項及び附則第 3 項の規定は、平成 13 年 3 月 31 日から施行する。
- 2 第 40 条第 2 項本文の規定中、当分の間、「教育職員にあつては 2 年」を「教育職員にあつては 4 年」、「その他の職員にあつては 5 年」を「その他の職員にあつては 7 年」と読み替えて適用することができるものとする。
- 3 前項の規定を適用するときは、あらかじめ理事会の承認を得なければならない。

附 則（平成 13 年 12 月 15 日）

- 1 この規則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。ただし、附則第 2 項の規定は、平成 14 年 3 月 31 日から施行する。
- 2 附則（平成 13 年 3 月 17 日議決）第 2 項中「4 年」を「5 年」に改める。

西九州大学デジタル社会共創学環の設置に係る定年延長の取扱い内規

第1条 この内規は、西九州大学デジタル社会共創学環（以下「デジタル社会共創学環」という。）の設置に係る教職員の定年延長の取扱いについて定める。

第2条 この内規の適用を受ける者は、デジタル社会共創学環開設時（令和6年4月1日）にデジタル社会共創学環専任の教育職員として授業科目の授業及び研究指導を担当する者のうち、満73歳を超える者をいう。

第3条 前条に該当する者は、学校法人永原学園教職員就業規則第39条第1項第1号の規定にかかわらず、デジタル社会共創学環の学年進行が完成する年度の末日（令和10年3月31日）まで、定年を延長することができる。

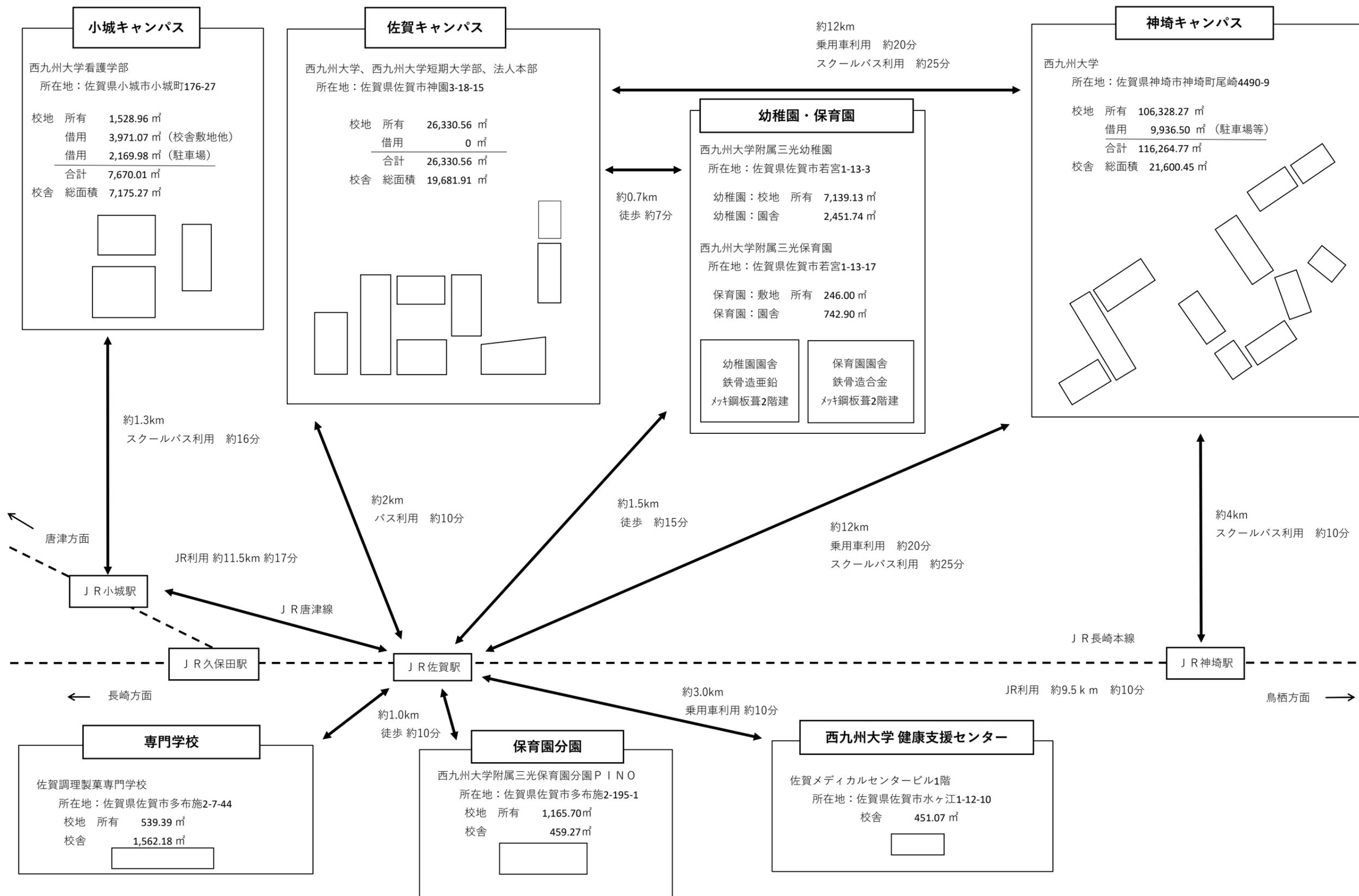
附 則（令和5年5月20日）

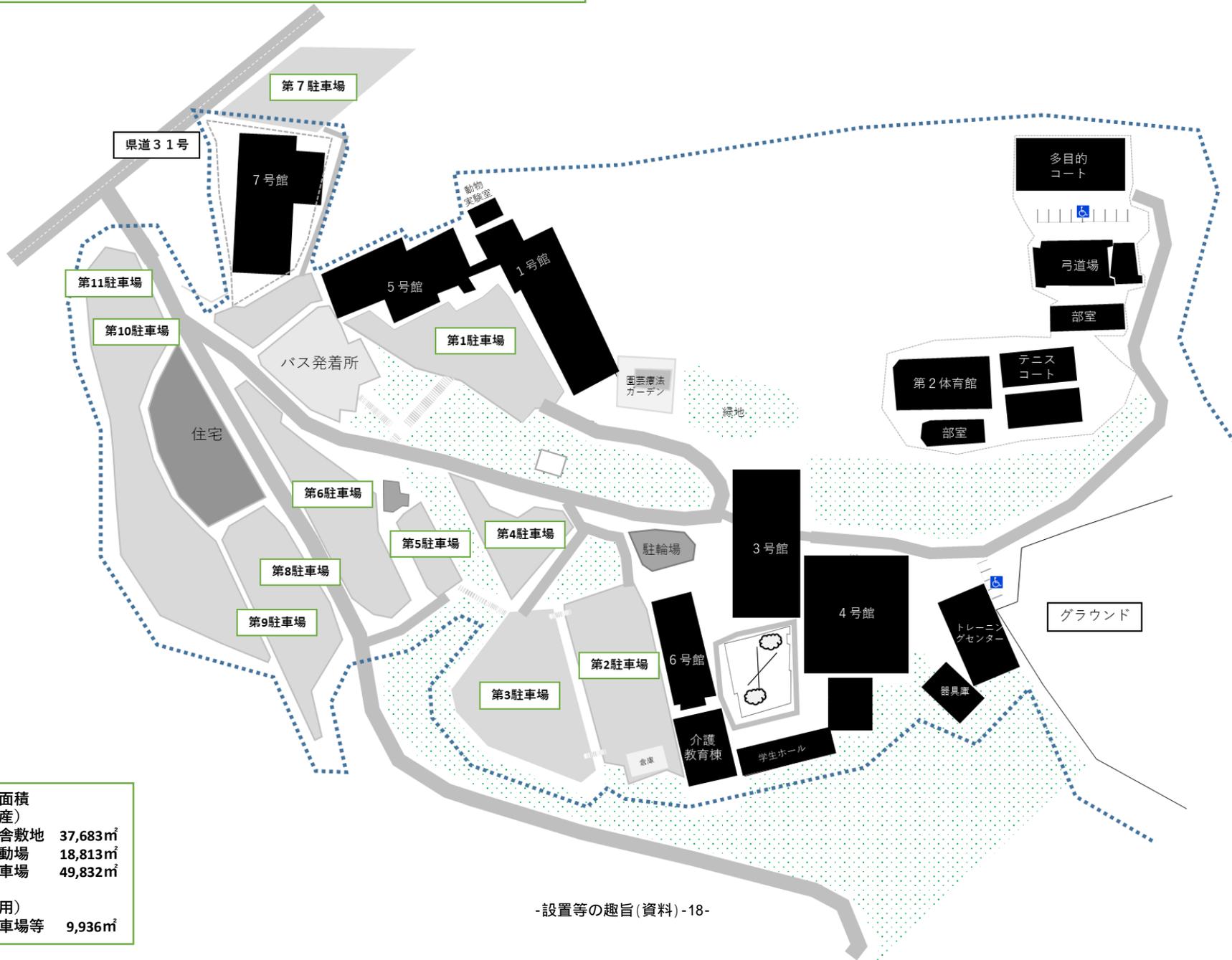
この内規は、令和6年4月1日から施行し、令和10年3月31日をもって廃止する。

佐賀県内における位置図



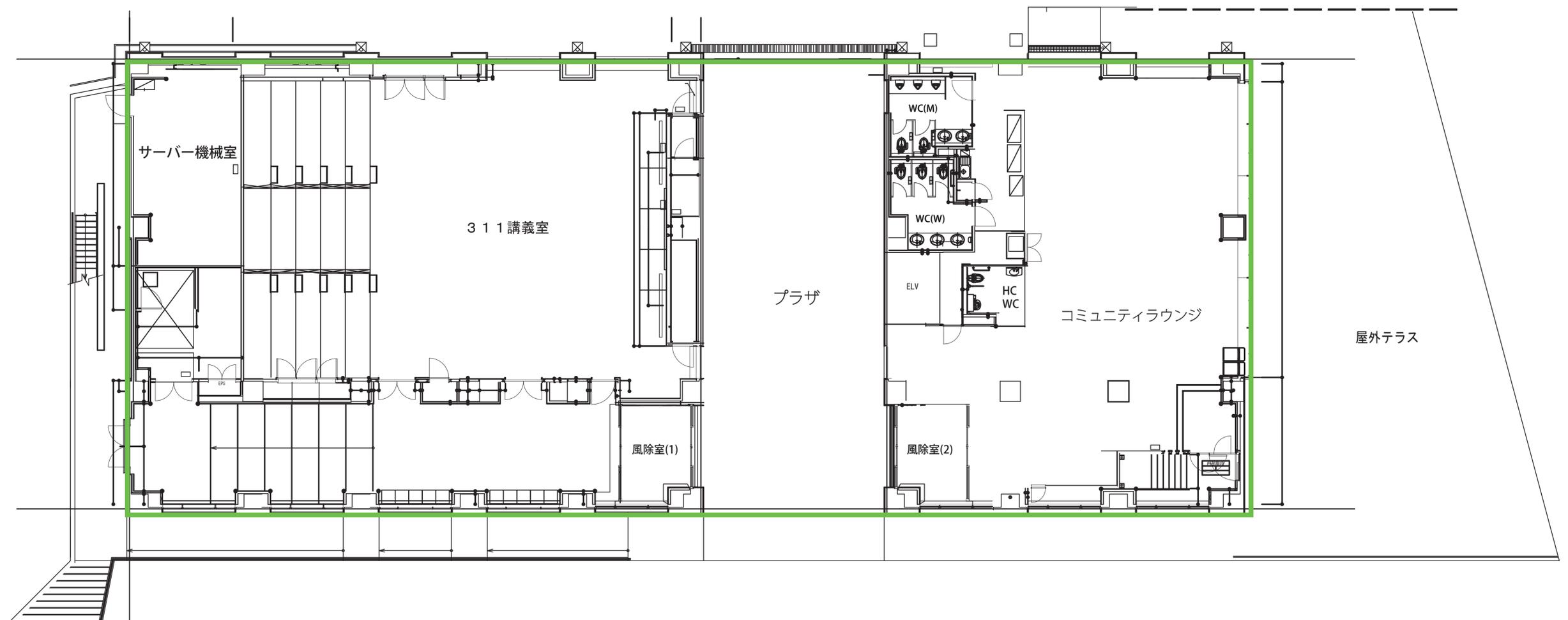
学校の位置・校地の状況を明らかにする図面





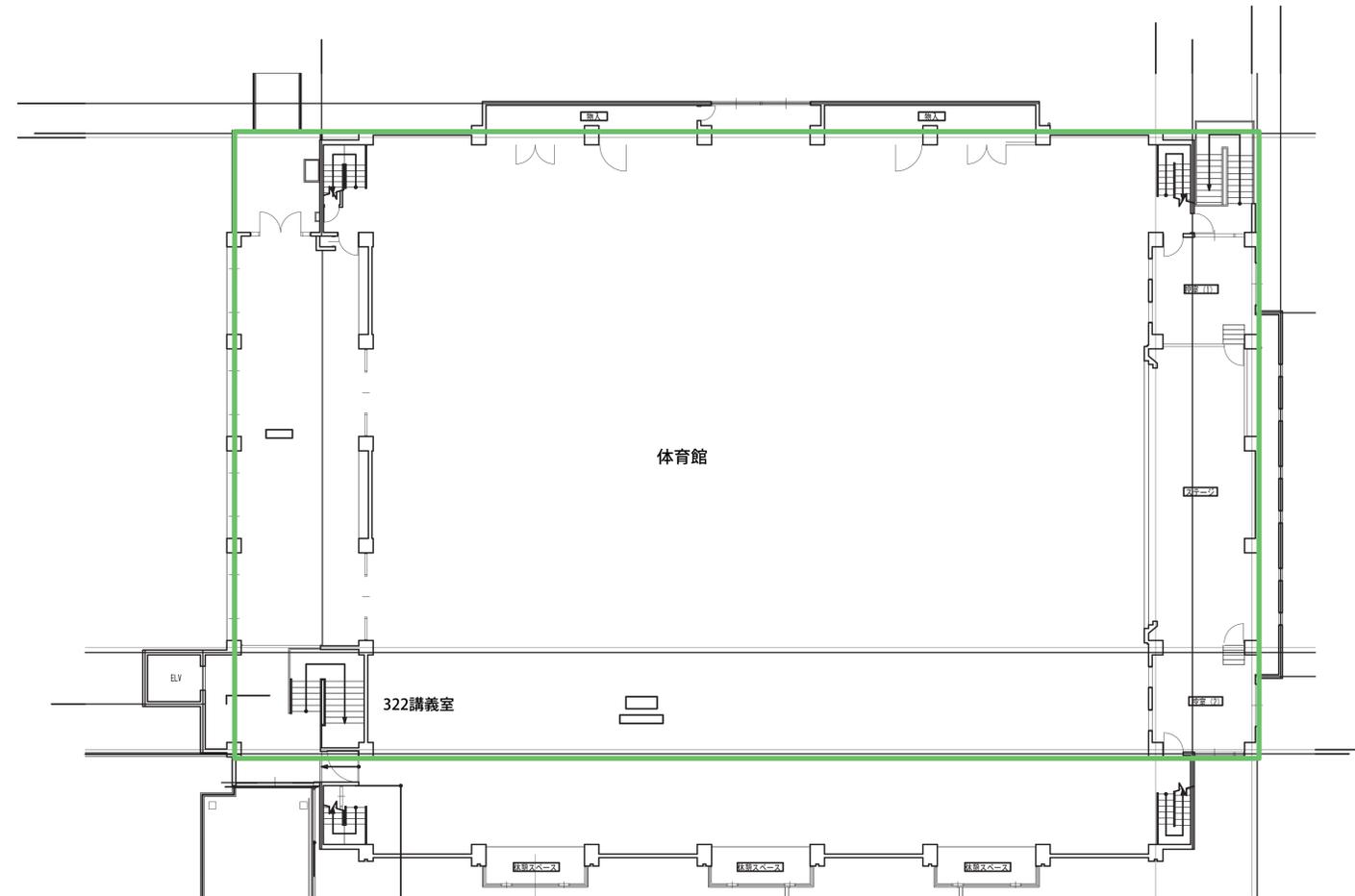
校地面積 (資産)	
校舎敷地	37,683㎡
運動場	18,813㎡
駐車場	49,832㎡

(借用)	
駐車場等	9,936㎡



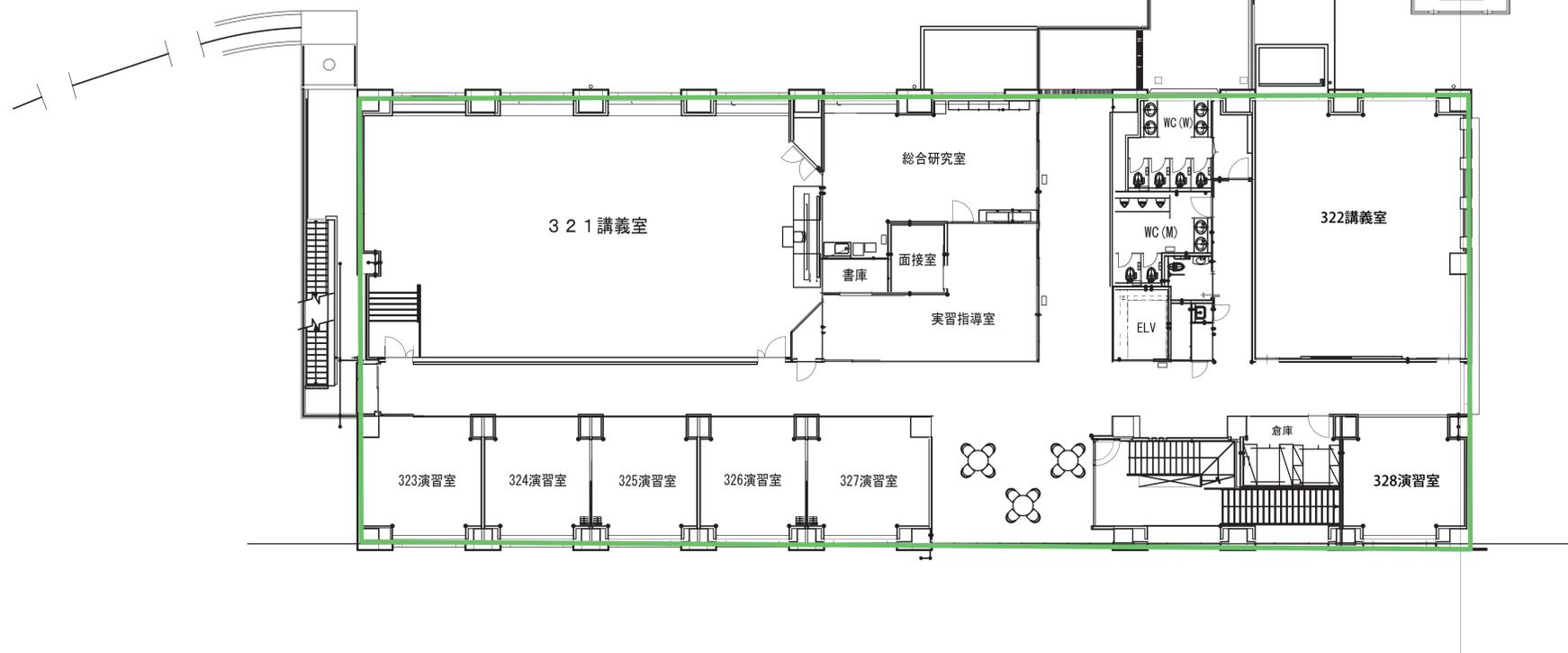
神埼キャンパス 3号館 1階平面図

 西九州大学他学部他学科と共有

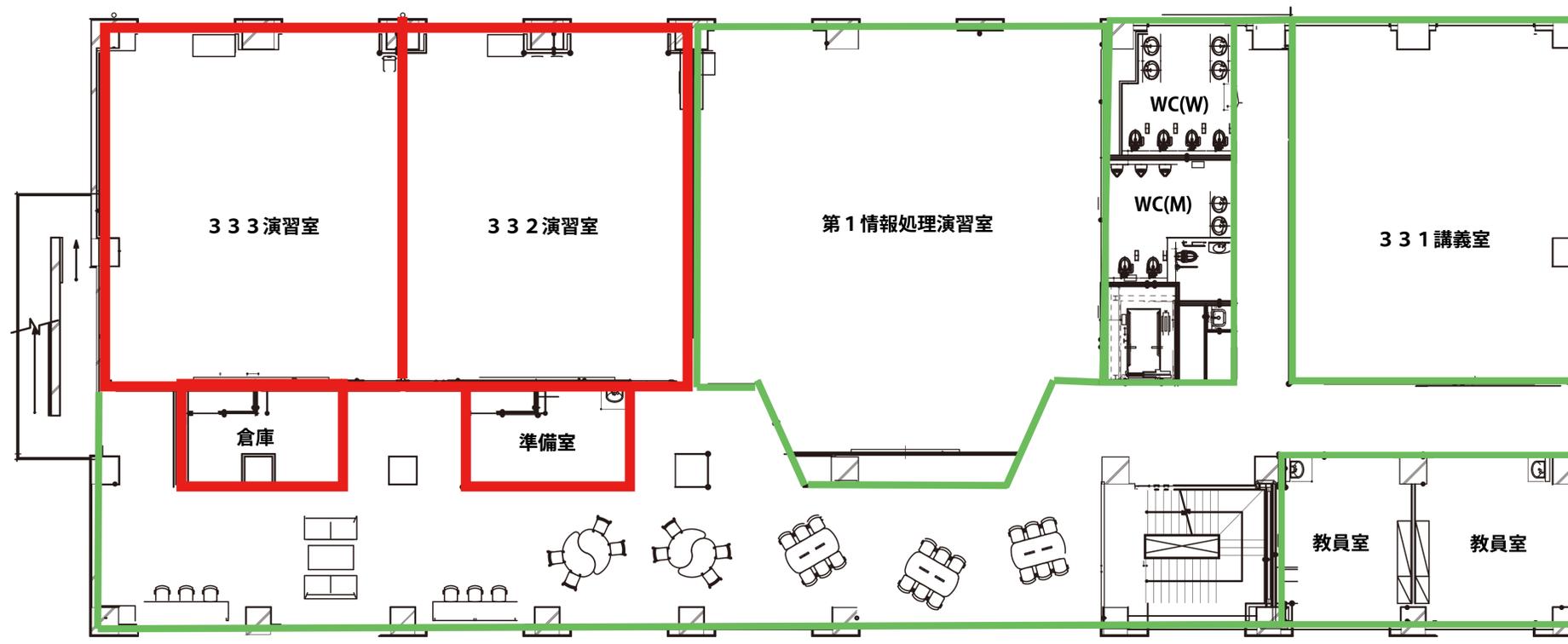


4号館2階平面図

西九州大学他学部他学科と共有

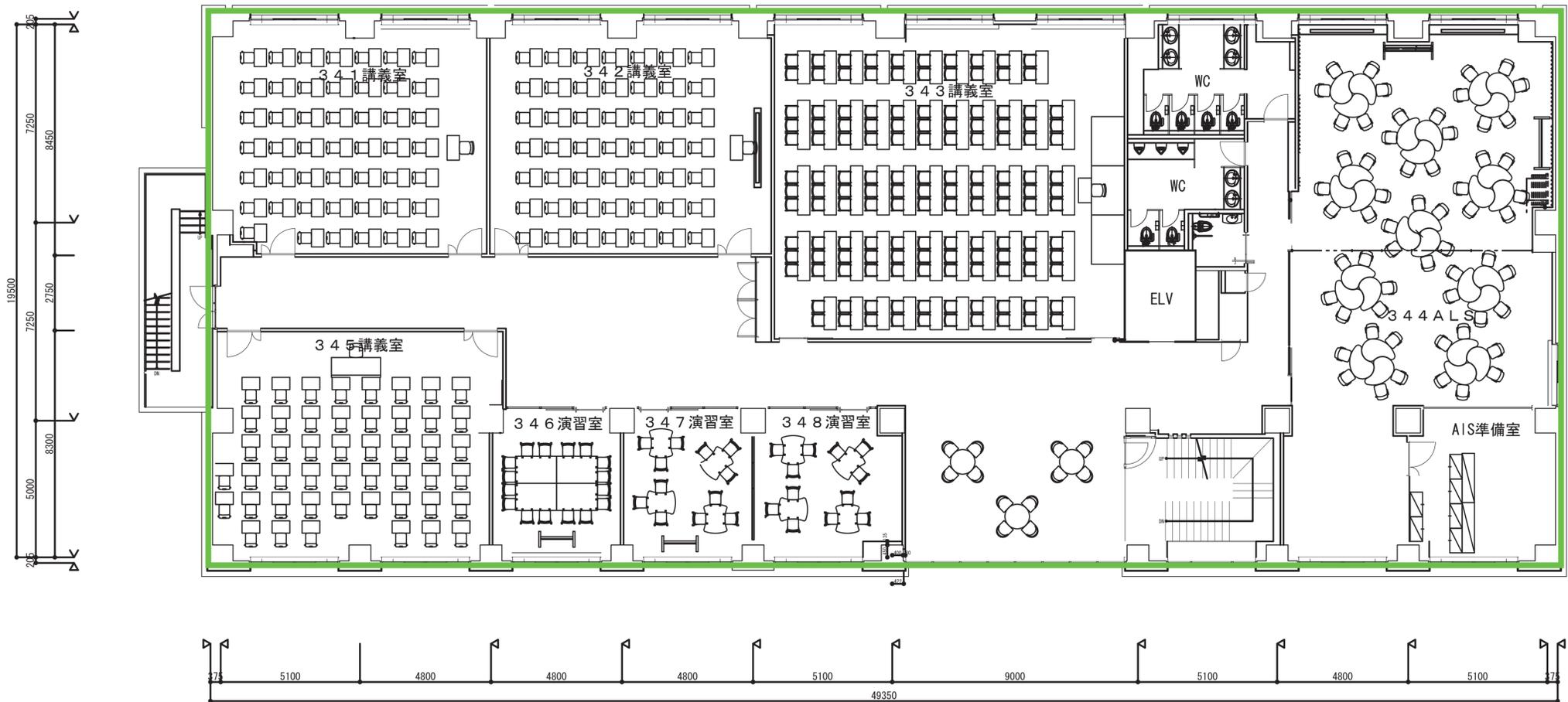


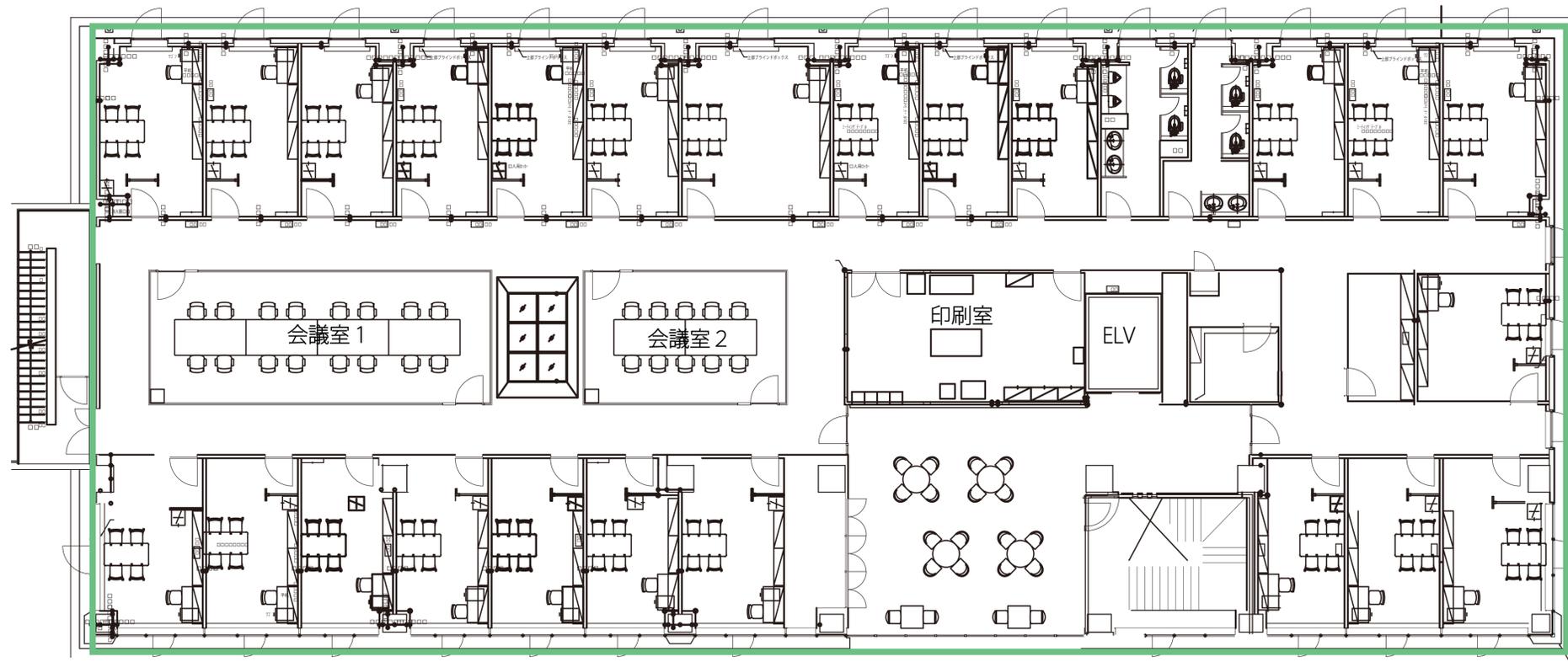
神埼キャンパス 3号館2階 平面図



神埼キャンパス 3号館3階平面図

- 西九州大学デジタル社会共創学環専有
- 西九州大学他学部他学科と共有

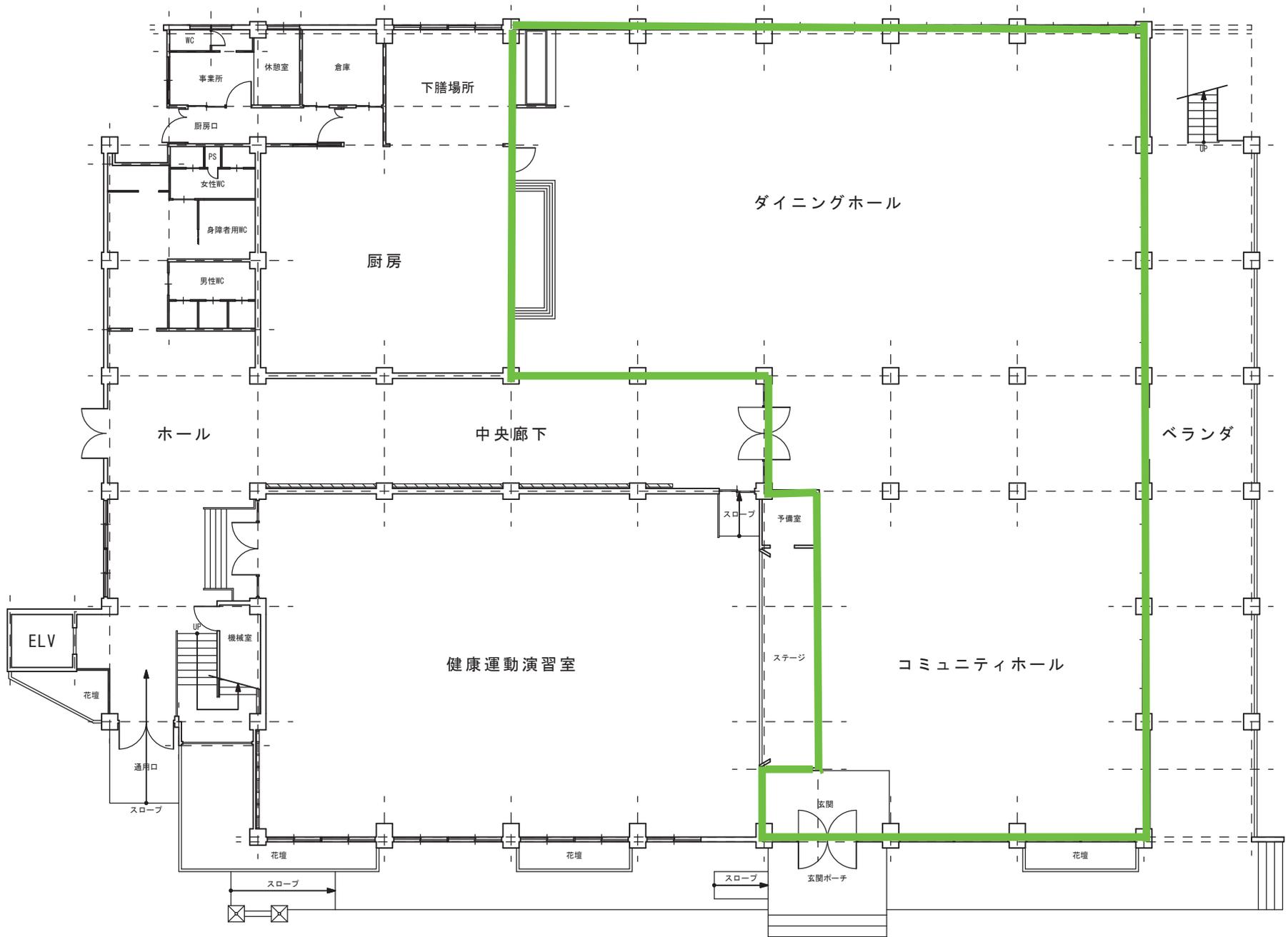




神埼キャンパス 3号館5階平面図



西九州大学他学部他学科と共有

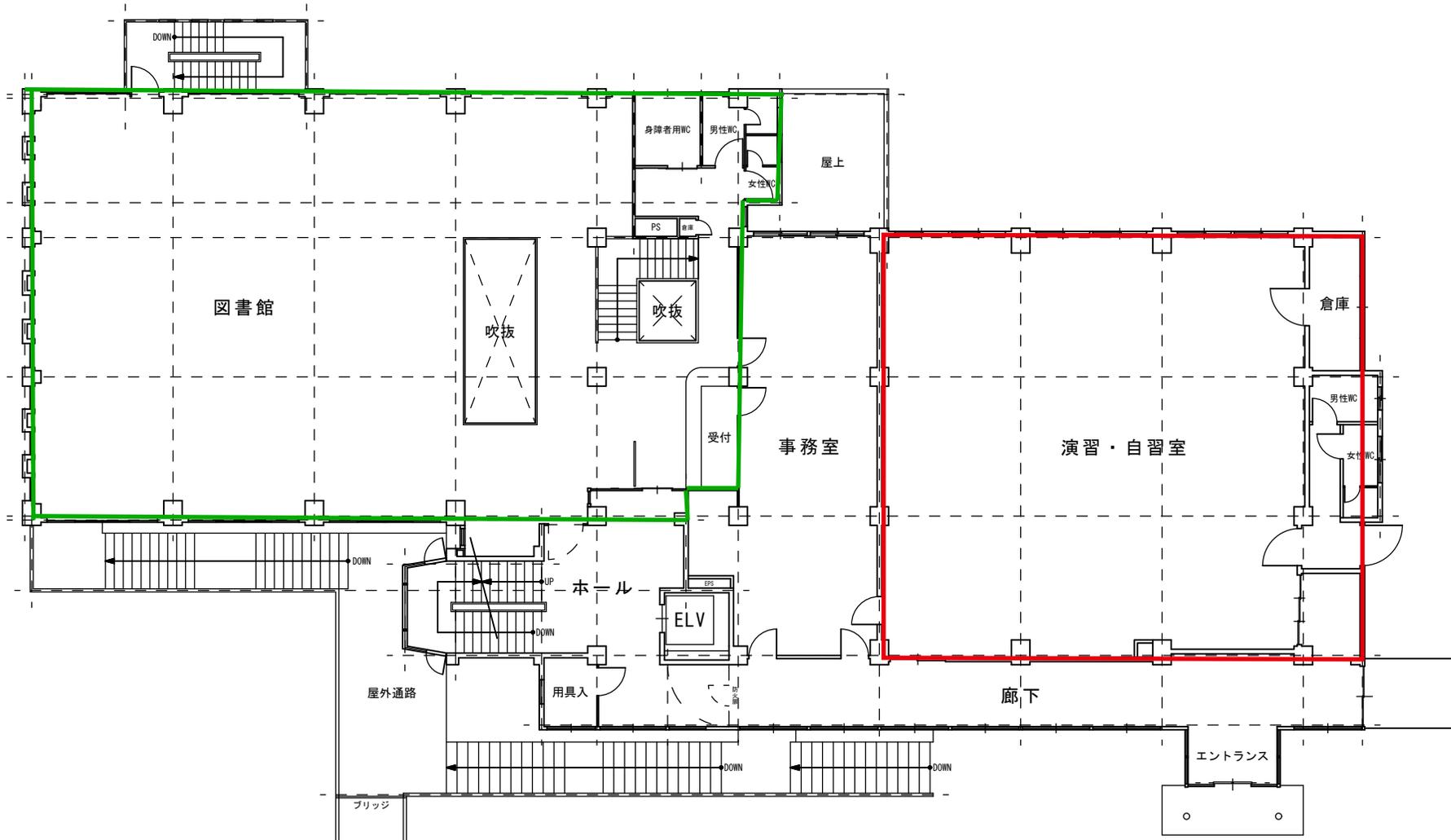


神埼キャンパス 4号館1階平面図



西九州大学他学部他学科と共有

1F

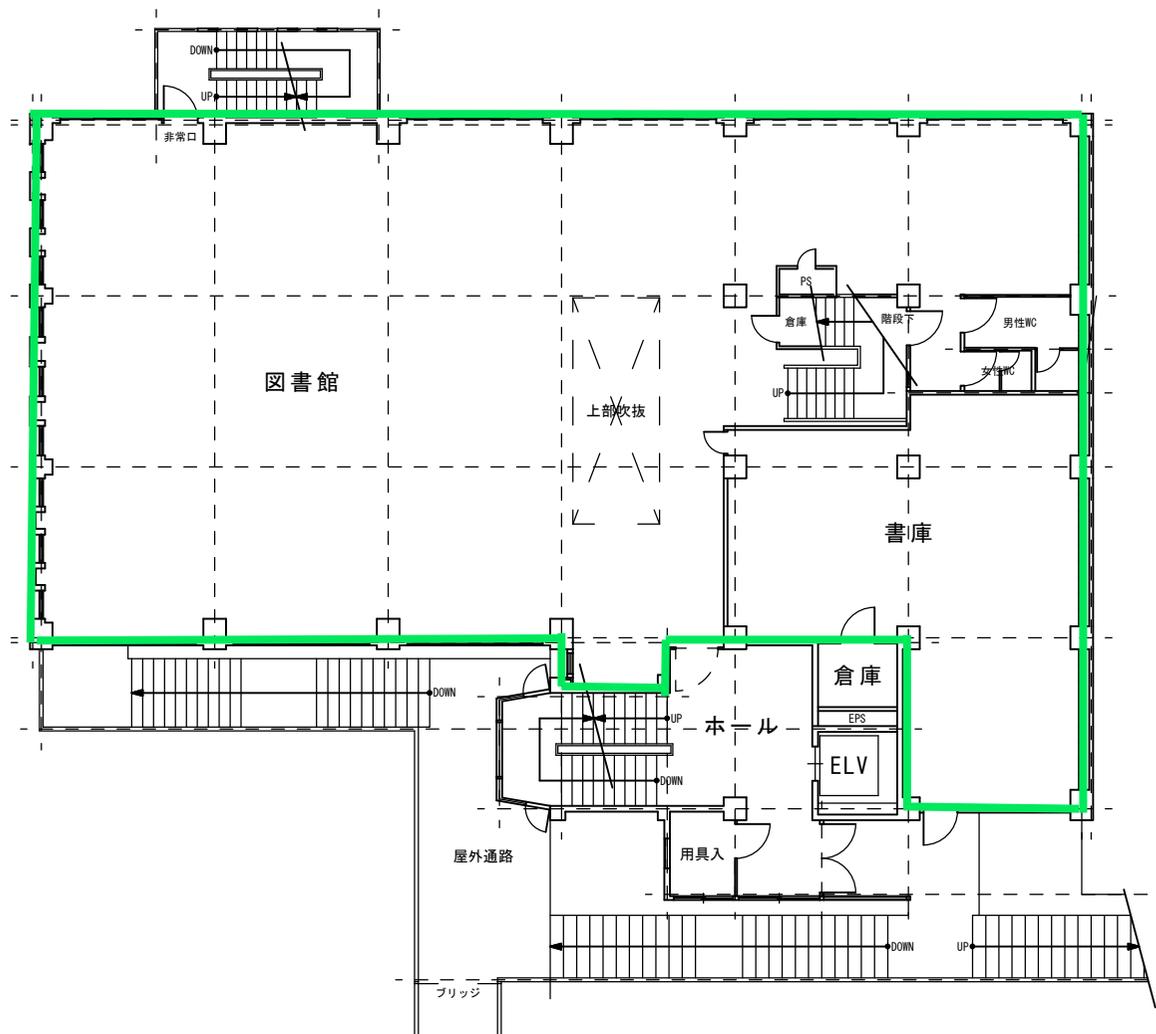


神埼キャンパス5号館1階平面図

西九州大学デジタル社会共創学環専有

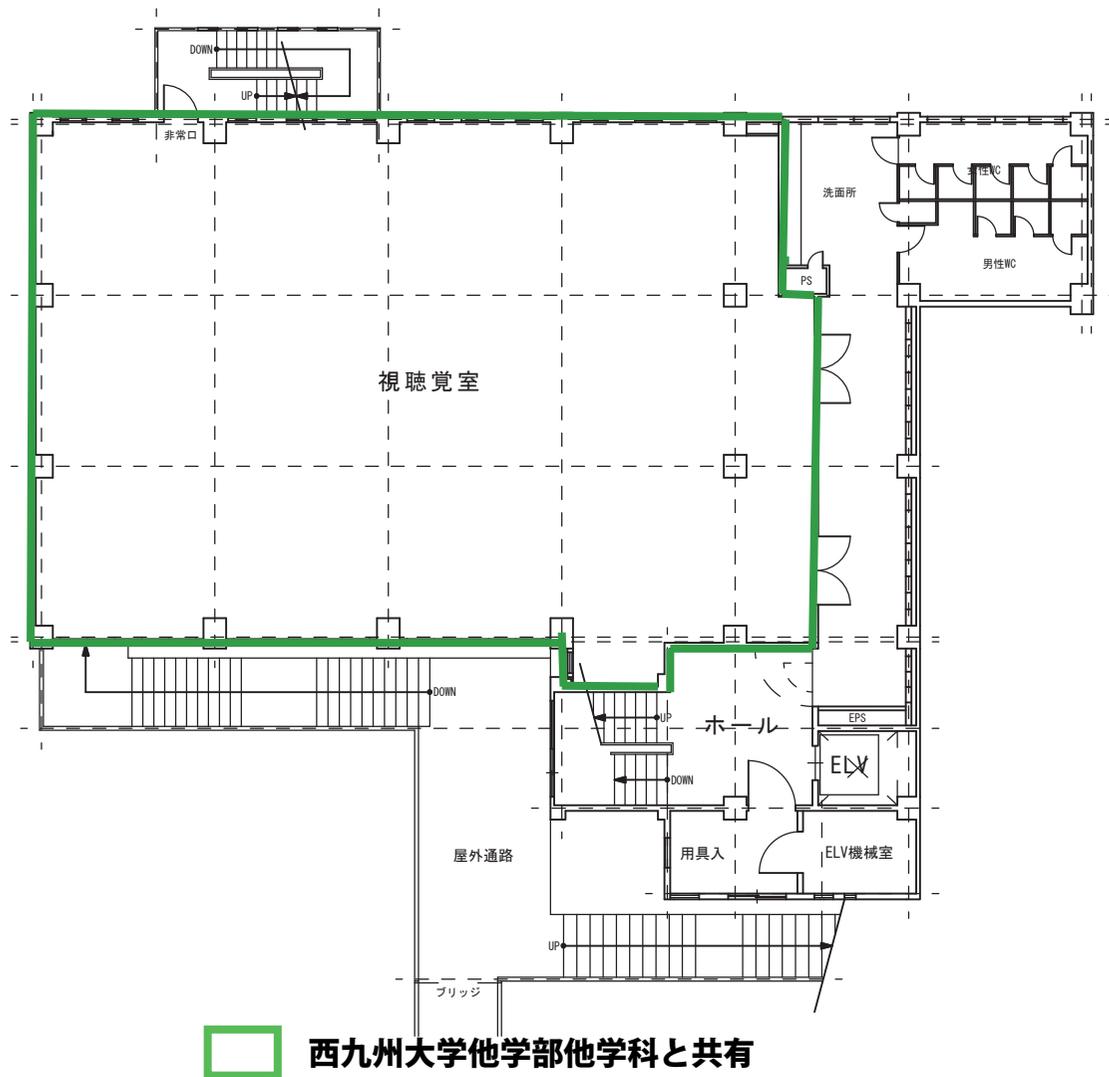
西九州大学他学部他学科と共有

B1F



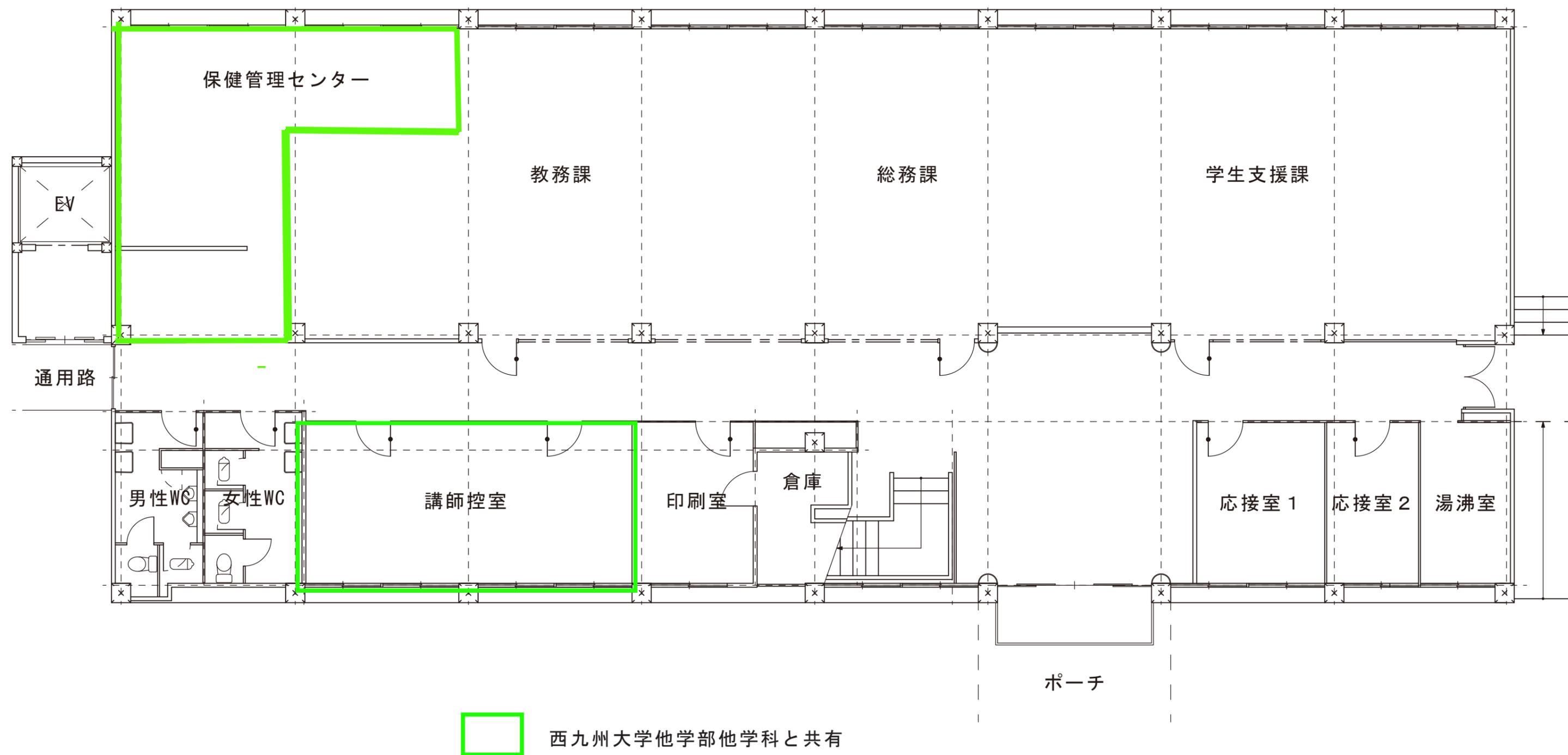
 西九州大学他学部他学科と共有

神埼キャンパス5号館B1階平面図

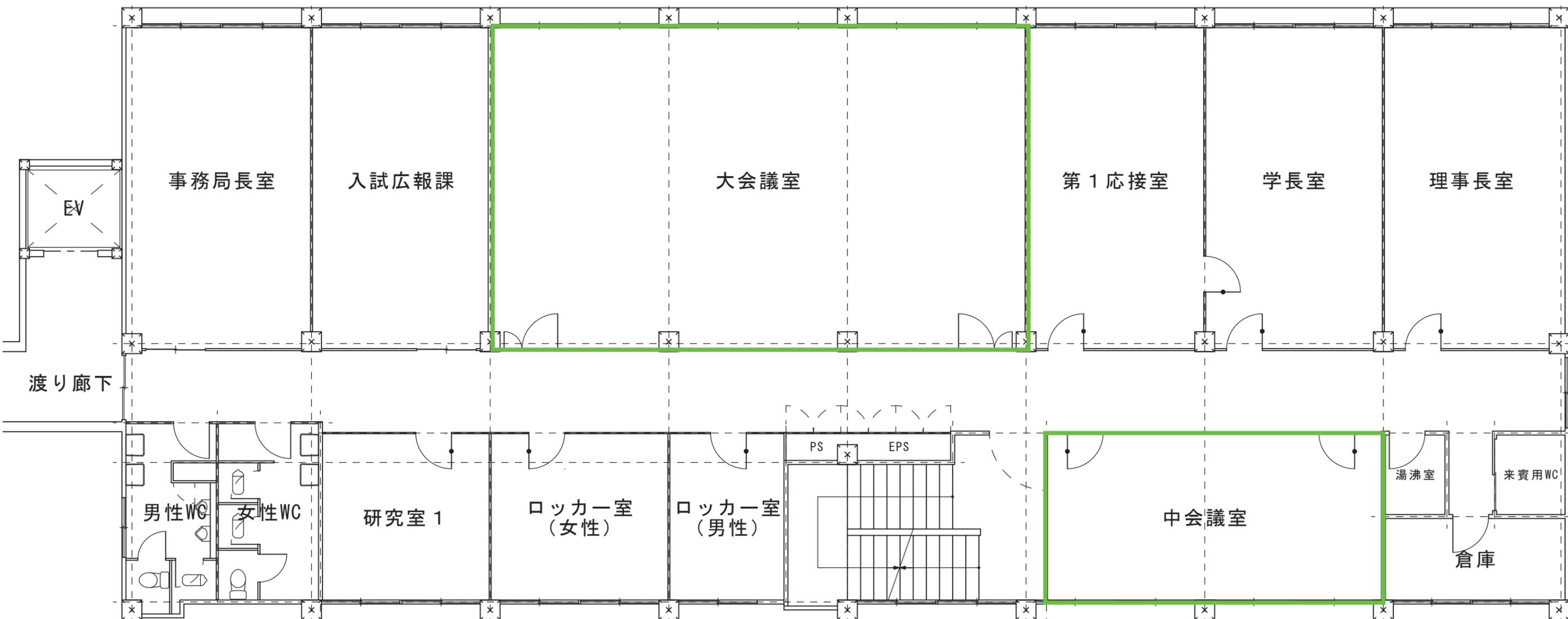


B2F

神埼キャンパス 5号館B2階平面図

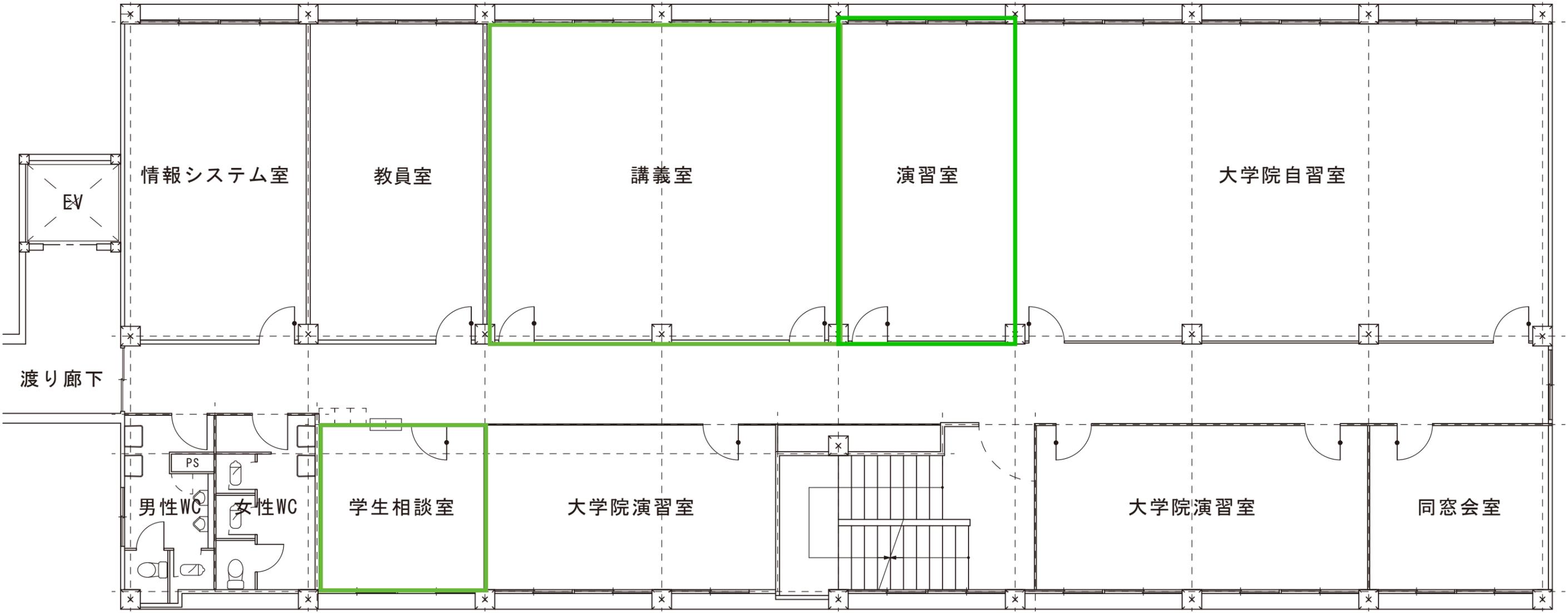


神埼キャンパス 6号館 1階平面図



西九州大学他学部他学科と共有

神埼キャンパス 6号館 3階平面図



西九州大学他学部他学科と共有

神埼キャンパス 6号館 3階 平面図

西九州大学デジタル社会共創学環教授会規程（案）

（趣旨）

第1条 西九州大学教授会規則（以下「規則」という。）第10条の規定による西九州大学デジタル社会共創学環教授会（以下「教授会」という。）の組織、権限、運営等については、規則に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

（組織）

第2条 教授会は、専任の教授、准教授、講師及び助教（以下「専任教員」という。）をもって組織する。

（審議事項）

第3条 教授会は、規則第3条に掲げるもののほか、教授会が必要と認める事項について審議する。

（議長及び審議事項等の通知）

第4条 教授会の議長及び審議事項等の通知に関する事項は、規則第4条及び第5条の定めるところによる。

（議事）

第5条 教授会は、構成員の3分の2以上の出席がなければ開くことができない。
2 教授会の議事は、専任教員の人事に関する事項を除き、出席した構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第6条 各種委員は、その都度教授会の定める方法により選出するものとする。

第7条 教授会の議決に関し、特別の利害関係のある者は、議決に加わることができないものとする。

（補則）

第8条 この規程に定めるもののほか、教授会の運営等に関し必要な事項は、教授会の議を経て、別に定める。

附 則（令和5年5月20日）

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

西九州大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

(趣旨)

第1条 西九州大学(以下「本学」という。)のファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「委員会」という。)に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 委員会は、本学の教育の理念・目標及び教育内容・方法に関する組織的な研究、研修の円滑な実施を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 委員会は、前条に掲げる目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 定期的なファカルティ・ディベロップメント講演会、研修会等の企画及び実施に関すること。
- (2) その他本学のファカルティ・ディベロップメントに関すること。

(組織)

第4条 委員会は次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 副学長
- (2) 生活支援科学研究科長
- (3) 各学部長
- (4) 教務部長
- (5) 教務部副部長
- (6) 各学科から選出された専任教員2人
- (7) 事務局長

(任期)

第5条 前条第6号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

- 2 前条第6号の委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第6条 委員会には委員長を置き、委員長は副学長をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代行する。

(会議の開催及び議決)

第7条 委員会は、委員長が必要と認めたとき、又は過半数の委員から要請があったときに、委員長が招集する。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(委員以外の出席)

第8条 委員会が必要と認めたときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(専門委員会)

第9条 事業を円滑に遂行するために、委員会が必要と認めたときは専門委員会を置くことができる。

- 2 委員会が必要と認めた時は、専門委員会に委員以外の者を加えることができる。

(事務局)

第10条 委員会に関する事務は、教務課において処理する。

(雑則)

第11条 この規程に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則 (平成21年7月16日 制定)

- 1 この規程は、平成21年7月16日から施行し、平成21年4月1日から適用する。
- 2 この規程施行後、最初に委嘱される第4条第1項第5号に規定する委員の任期は、第5条第1項の規定にかかわらず、平成23年3月31日までとする。

附 則 (平成24年5月17日)

この規程は、平成24年5月17日から施行し、平成24年4月1日から適用する。

附 則 (平成26年3月6日)

- 1 この規程は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 社会福祉学科、スポーツ健康福祉学科及び心理カウンセリング学科の委員は、第4条第1項第6号の規定にかかわらず当分の間1人とする。

附 則 (平成27年2月25日)

- 1 この規程は、平成27年4月1日から施行する。